

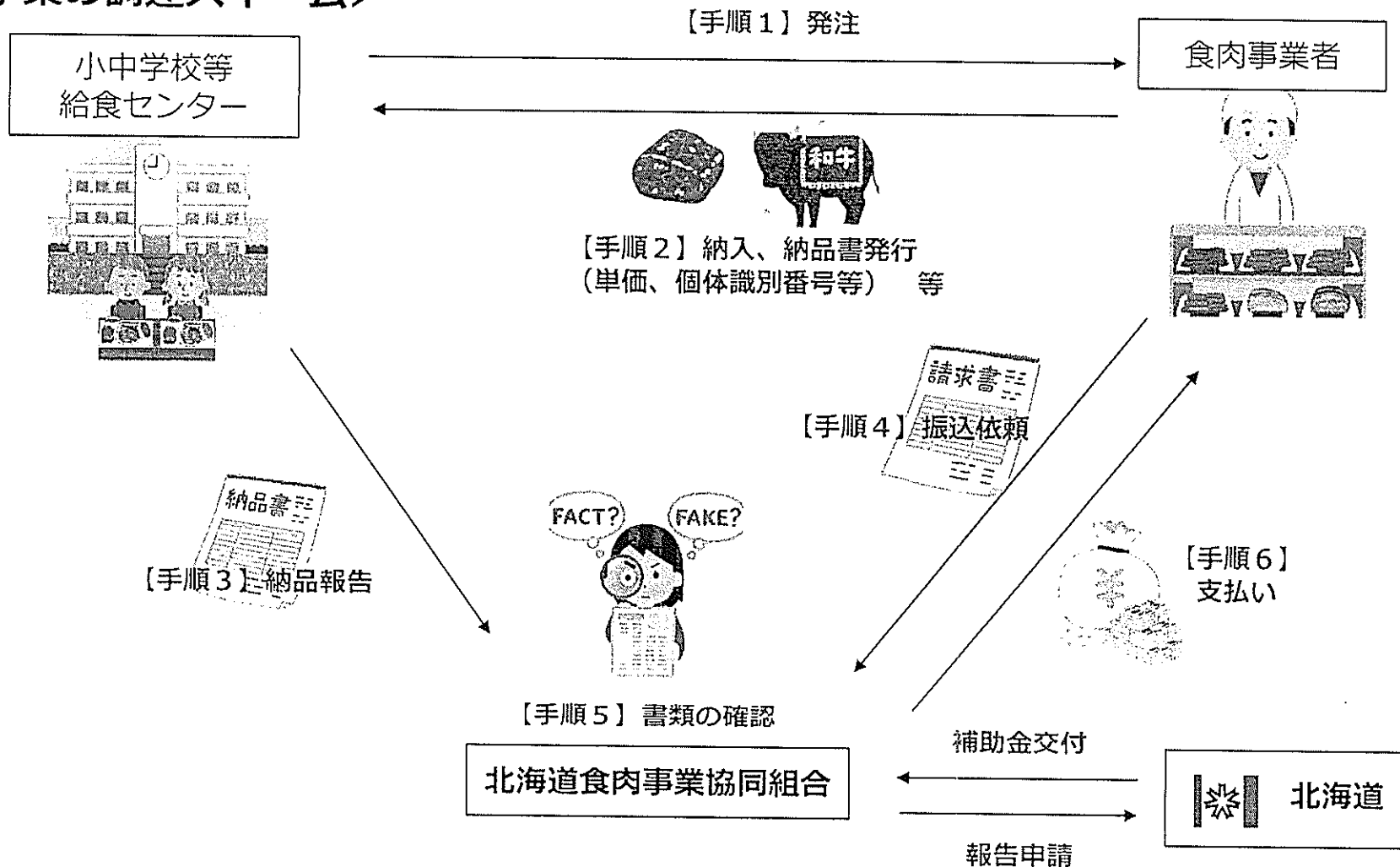
発表項目 (行事名)	道産牛肉学校給食提供事業の開始について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食店の休業により外食需要が減少し、和牛肉を中心に枝肉取引価格の下落や在庫が増加するなど、肉用牛生産に大きな影響が生じております。</p> <p>道では、4月28日に新型コロナウイルス感染症対策として「道産牛肉学校給食提供推進事業」(令和2年度補正予算)を措置し、学校給食を実施している道内小中学校に対し要望調査を実施したところ、全体の約8割にあたる1,291校(33万人)から本事業への参加の希望がありました。これを受け、本道において学校給食実施計画を作成し、合計40トンの道産牛肉の提供を行うこととしております。</p> <p>これらの取組を通じて、肉用牛生産等に対する理解を深めてもらうとともに、道産牛肉のファンを増やししながら、今後の消費拡大に努めてまいります。</p> <p>【7月第1週の実施校(以降、各地で順次実施)】</p> <p>7月2日～3日 4市町(札幌市、室蘭市、七飯町、小平町)の22校で実施予定(小学17校、中学3校、小中一貫1校、特別支援学校1校)</p> <p>例)七飯町(小学4校、中学2校、小中一貫1校)          提供日: 令和2年7月3日(金)          提供人数: 2,250人(児童生徒2,040人、職員210人)          牛の品種: 交雑種          メニュー: 牛肉と王様しいたけのハーブステーキ          提供量: 76g/人</p>		
参考	(参考1) 道内学校給食提供推進事業【別紙1】 (参考2) 和牛肉等販売促進緊急対策事業のうち学校給食提供推進事業【別紙2】		
報道(取材)に当たってのお願い	道産牛肉の消費拡大のため、積極的な報道をお願いいたします。 なお、取材の可否、留意事項等については関係する市町の教育委員会にお問合せください。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	農政部 畜産振興課(担当者: 叶、余川) TEL ダイヤルイン 011-204-5438 内線 27-755		

# 道産牛肉学校給食提供推進事業の流れ

【道補正予算：1,211百万円】

- 学校給食を提供している小中学校に対し、和牛を中心とする道産牛肉の提供を支援。
- 道内の約8割（1,721校(41万人)中1,291校(33万人)）が参加し、合計40トンの牛肉を提供予定。
- 1回あたり一人100gを上限とし、3回分までを補助。牛肉の上限単価は1,000円/100g。
- 併せて、牛肉の生産や和牛肉等の美味しさ、魅力等を伝えるための食育活動も実施予定。

## <事業の調達スキーム>



# 1 和牛肉等販売促進緊急対策事業

【令和2年度補正予算額 136,840百万円の内数】

## <対策のポイント>

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた和牛肉等の需要喚起を図るため、学校給食への提供や外食産業等への販売促進の取組を支援する。

## <政策目標>

余剰在庫の水準低下、価格の維持・回復

## <事業の内容>

### 1. 学校給食提供推進事業

- ・ 文部科学省と連携し、小中学校等の学校給食での様々なメニューを通じて和牛肉等の美味しさや魅力を伝えることを支援。

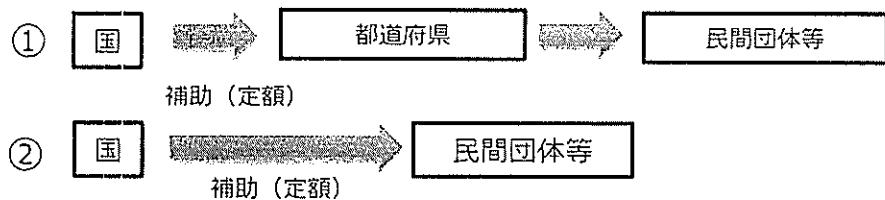
【事業実施主体】 都道府県（取組主体 畜産・食肉関係協議会等）

### 2. 外食産業や観光業等と連携した販売促進事業

- ・ 外食産業等での和牛肉等を活用した新商品開発や、観光業と連携した和牛肉を活用した地域おこしキャンペーンを支援。

【事業実施主体】 食肉関係団体

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>

